

インターバル実習② 《ガイドンス》

1.実習課題について

相談支援プロセス実習①で取り組んだ実践例について、演習2-1で行ったグループスーパービジョンを踏まえ、アセスメント・ニーズ整理を再検討します。その上で、サービス等利用計画案の作成に取り組みます。

また、サービス等利用計画を作成するにあたり地域の社会資源を知ることや（自立支援）協議会に関する情報を得ることを目的として、実習期間内に事業所所在地の基幹相談支援センター等※1に連絡し、OJTやスーパーバイズを受けてきてください。所在地に基幹相談支援センターが設置されていない場合は、市町村障害福祉行政や障害保健福祉圏域地域生活ナビゲーションセンター※2に相談してください。

※1 事前に電話連絡を行い、「インターバル実習を受けたい」旨を説明し、日程調整を行う等、各機関に配慮した対応をお願いします。

※2 障害保健福祉圏域地域生活ナビゲーションセンター（政令市除く）

- ・横須賀・三浦：社会福祉法人海風会 いちばん星
- ・湘南東部：特定非営利活動法人藤沢相談支援ネットワーク 湘南東部障害保健福祉圏域地域生活ナビゲーションセンター
- ・県央：社会福祉法人唐池学園 貴志園 綾瀬市障がい児者相談支援センター
- ・湘南西部：社会福祉法人常成福祉会 みなせ相談支援センター
- ・県西：社会福祉法人宝安寺社会事業部 ほうあんホッと相談カフェ

2.方法・留意事項について

（1）課題について

- ① ストレングスの整理票（課題1-2）の再検討 ※既存資料の更新（赤字等にて上書き）
- ② 1次アセスメント票（課題1-3）の再検討 ※既存資料の更新（赤字等にて上書き）
- ③ ニーズ整理票（課題1-4）の再検討 ※既存資料の更新（赤字等にて上書き）
- ④ サービス等利用計画(案)の作成 ※
- ⑤ 本人を中心とした社会資源の作成 ※
- ⑥ 演習2-1記録・振り返りシート【4】・【5】の記載

※ 各課題様式はKCNのホームページからダウンロードできますが、⑥はありません。本日配布した用紙に記載してください。

（2）演習4日目に向けた準備について

今回の研修では、課題①～⑥をもとにグループワーク（グループスーパービジョン形式）を行います。以下の要領で概要を発表できるよう、準備してください。

① 報告時間・内容

報告時間は5分です。主には、演習3日目に検討したアイデアや助言を参考とした取り組みと、その結果（利用者の反応や自身の気づき等）とし、GSVではメンバーに、今後の実践で何を行うかという点に焦点を当て、求めたいアイデアや助言を整理してきてください。

② 各課題の必要部数

- ・「サービス等利用計画(案)（課題④）」、「本人を中心とした社会資源マップ（課題⑤）」
 - グループメンバー数と演習講師提出用1部の合計部数
- ・「演習2-1記録・振り返りシート（課題⑥）」
 - 演習講師提出用1部

☆ 課題①②③は、コピーする必要はありません（持参は1部）。

※ 各課題の必要部数を再確認し、印刷・持参をお願いします。お忘れになられた場合、受講できない場合がありますのでご注意ください。